



遠野市立^{ますざわ}鱒沢小学校で「環境学習会」を開催します

～東北横断自動車道における環境保全について～

東北横断自動車道の建設事業にあたっては、地域の自然環境へ配慮しながら工事を進めるとともに、重要な動植物の保全を行ってきました。

平成19年度の環境調査において貴重な魚類「ハナカジカ」の生息が確認され、道路工事による影響が懸念されたことから、保全措置として、移植や生息環境の改善を行うとともに、継続したモニタリング調査を実施してきました。

昨年度に引き続き、遠野市立鱒沢小学校の5・6年生と一緒に、「ハナカジカ」の生息状況の確認と道路事業における自然との共存・共生について学ぶ環境学習会を開催します。

◆環境学習会について

開催日：平成29年10月3日（火） 10:30～12:15

場 所：遠野市立鱒沢小学校及び現地

対 象：遠野市立鱒沢小学校の5・6年生（15名）の児童

内 容：①これまで実施してきた保全措置について

②東北横断自動車道の事業について

③現地にてハナカジカの捕獲及び観察、生息環境の整備（落葉の撤去）

※雨天時は、現地作業は行わず、教室内での説明のみとなります。

※取材する場合は事前に問い合わせ先まで連絡のほどお願いします。

<発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北専門記者会>

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所

調査第二課長 佐々木 博樹（内線451）

〒020-0066 盛岡市上田4丁目2-2

電話019-624-3196（調査第二課直通）

○「ハナカジカ」について

ハナカジカは北海道及び青森県、秋田県、山形県、岩手県、新潟県に生息する魚です。

ハナカジカが生息している川では、河辺の森林が伐採等によって分布範囲が狭くなっているため、環境省のレッドデータブックにおいて「絶滅の恐れのある魚」に指定されております。

全長は7～12cmで、体の色は茶褐色、全体に褐色のごま状の模様があります。



【昨年度の環境学習会の様子】



▲学習会の目的・概要説明



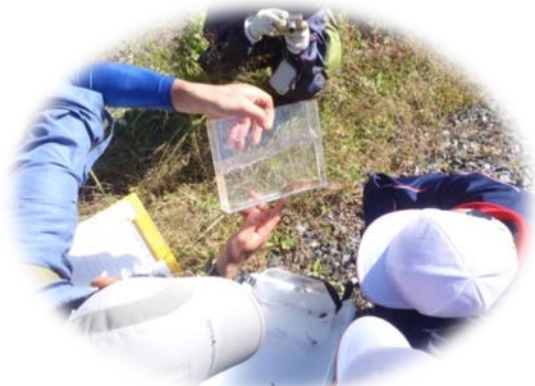
▲東北横断自動車道の説明



▲ハナカジカの捕獲



▲ハナカジカの捕獲



▲ハナカジカの観察



▲学習会の結果発表